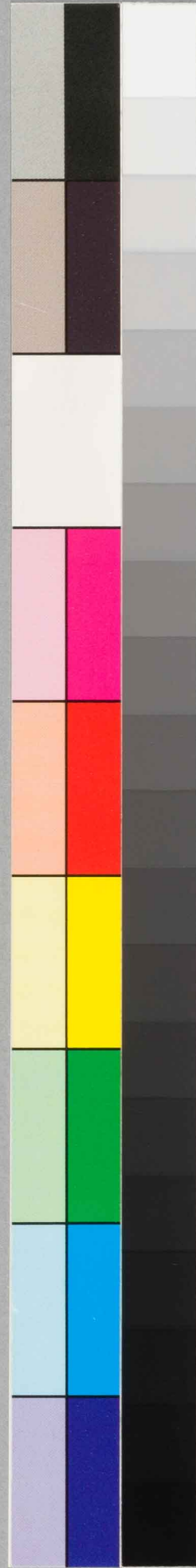


類證辨異全九集

卷之五



一癰瘡門
一瘰癧門
一痔門
一疔門
一欬逆門
一鼻衄門
一吐血門
一眩暈門
一癩癧門
一諸毒門
一健忘門
一陰癭門
一脫肛門

一氣門
一眼目門
一耳病門
一鼻病門
一唇舌門
一牙齒門
一咽喉門
一諸蟲門
一癰腫門
一折傷門
一竹木刺門
一自縊門
一蛇傷門
一馬咬門
一天咬門

一暴症方
一漆瘡方

類證辨異全九集卷之五

○ 癆瘵門

療證之本源

癆瘵ノ病只一端ノ事ニアラズ。神氣ト形骸ト。虚損シ心氣腎精ヲ勞傷メ
 是ヲ得テ心ハ血ヲ主リ。腎ハ精ヲ主ル。精汁ツキ血液カワイテ即勞瘵
 生ズ。凡壯年之時血氣充滿シ。精液全備フ間々モ慎ミ酒食ヲ過シ
 房色ヤズ。精元ヲ傷リ不食盜汗白濁遺精シ。面白ク燥キ頰紅イニ體
 熱シ咳痰血骨蒸等ヲユル。腎虚スニ依テ火邪盛ニ金衰ヲ重キハ半年ニ
 死シ輕キハ二年ニ死ス

死^レ輕^カ夫^レ一年ニ死ス

凡^レ醫者此病ニアハ、其人血氣未傷ニ精神未散セズバ治スベシ。若^モ血氣既^ニ傷^キニ至^ルニ至^リテ、形體肌肉削^グリ取^リ如^ク白^クタニ及^ビ發熱^シニ咳^ヲ嗽^ス復^ニ泄^ス必^ズ治スヘカ^キラス。神丹聖藥アリト云^フ。驗ア^ラズナル者ナリ。如此ノ證、醫者其本ヲ究メズモ或^ハ大寒^ノ藥ヲ進^メヌイヨク其中^ニ虛^ヲ或^ハ大熱^ノ藥ヲ用^テルイヨク其血精^ヲツクス能^ク可^ク慎^ム

五勞六極七傷之說奇効良方ヲ五勞六志勞思勞憂勞心勞シ瘦シ

勞是五臟ノ病也 勞トハ神氣ヲツカラカス意ナリ。六極トハ氣極、血極、筋極、骨極、肉極、精極是六腑ノ患ナリ 極トハ諸臟ツカテ主属ノモノハルノ意ナリ。七傷トハ心、肝、脾、肺、腎、大、小、腸ノ内外ノ傷ナリ。或ハ五臟ト并骨ト脉トノ傷ナリ。傷ハ形容ヤフルノ意ナリ

治例

血盛トス 蒲黄 茜根 藕節 薊根 痰盛トス 半夏 橘紅
痰盛トス 枳殼 瓜蒌根 喘盛トス 桑白皮 陳皮 蘇子
熱盛トス 山梔子 黃柏 黃芩 風盛トス 香附子 防風 荆芥
寒盛トス 人參 桂枝 五味子 物ニラトス 全サキ共 遠志 茯神
淋濁トス 猪苓 澤瀉ノ類 小便トス 木通 石韋トス 骨ノ
遺精白淫トス 龍骨 牡蠣 燥熱トス 石膏 青蒿ノ類 諸方ニ云此證ハ蟲アツテ心肺ノイタヲカト。必ズ先己ヲサレモ神靈圓ニ
盗汗トス 牡蠣 黃芪 麻黃根 病後物ハ 芫花 膏肓ノ灸スル
吐出サスル 此蟲ヲサレバ藏府ヲ食盡シ其人
氣ツキニサニ死セトスル時九竅ヨリトビイデカタワラフ快弱ナル人ノ後トス

傳尸病ト成テ多ク人ニツリツラレ允フ也

傳尸病ヲモロルノ法

ニスワキセサル傳尸病ニアラズ故ニ神靈圓ヲ用ヒ煙ヲスル允ニラフキ
セザルハ即傳尸病也。且多神靈圓ヲ用ベシ

癆瘵之治方

神靈圓 癆瘵ノ諸蟲ヲサル 雄黃 鬼糞 天靈蓋 鼈甲
木香 輕粉 大黃 右細末レ酒ノ糊ニテ丸ジ辰砂ヲ衣トナシ童便
ニ三五更ニ吞セヨ時ヲヘタテ必蟲ヲ吐ス

地骨皮散

骨蒸壯熱肉ハ力ナク子アセタル治ス 地骨皮 秦朮
柴胡 枳殼 知母 當歸 鼈甲等 右剉挑ノ枝サキ。烏梅ヲ入テ

煎用ベシ

地仙散

骨蒸肌熱ノ切虚勞ノ煩躁ヲ治ス 地骨皮 防風 甘草 半

清骨散

男女五心煩熱ノ癆瘵トナラズルヲ治ス 骨蒸ヲ去事神ノ下
生地黃 兩 人參 防風 秦朮 赤茯苓 熟地黃 各一

柴胡二兩 薄荷半錢 胡黃連兩 右剉煎服不骨執せ。少利スル藥ヲ
用テ後與ヘシ

人參散 邪熱經絡ニ客トモ痰嗽盜汗頭目クラタイ多ニ手足タルヲ治
黃芩兩 人參 茯苓 白朮 半夏 赤芍 杜仲 當歸

甘草 乾葛兩 右剉ツスハジカミヲ入セシ服ス
潤神散 勞サ増寒發熱レ口カラキ咽カラキ自汗スヲ治ス

人參 黃芪 竹葉 麥門冬 桔梗 甘草 右キサミセシ服ス
散火湯 男女ノ手足發熱レ肌熱レ筋レビ髓熱レ是ヲ抑サスハ手ヲヤ

クノナラフ治ス血虛ニヘナリ 柴胡八錢 白芍 人參 升麻
葛根 獨活 羌活兩 防風半錢 甘草 二錢錢者生用 右剉ニセシ服

ス寒涼ノ物ヲ食スル事ヲイム 柴胡湯 虛勞ニ榮衛順セス潮熱ツテ黃色ニヤセテ筋骨ヨリ痛ニ飲食
進退アルヲ治ス 柴胡二兩 秦艽兩 鼈甲半 知母 甘草兩

右剉ニツスヲ入煎用ヘシ 五蒸湯 骨蒸壯熱ノ通用 石膏三錢七 生地黃 葛根

茯苓二錢半 竹葉 人參 黃芩 知母各一 甘草七分
右剉粳米ヲ入セシ用ヨ 海藻カラシヲ忌ム

解勞散 虛勞ノ堅積腹中ヲ攻メ骨痛ヲ背ニトスヲ治ス 白芍兩
枳殼 鼈甲 柴胡兩 赤茯苓 甘草兩 右キサミ生薑ナツヲ

入セシ食後ニ溫服ス 柴胡梅連散 勞瘵骨蒸久愈サルヲ治ス又五勞ニ傷ニヨレ
柴胡 前胡 烏梅 胡黃連 右剉童便ヲ入猪脊髓並白ヲ加

煎シ服ス三服ニテ悉イユ 遺精門

精ノ主宰ハ心ニ有リ精ノ藏割ハ腎ニアリ内經ニ曰精身ノ本生氣ノ源髓
ノ化ナリ陽密ナク精即加仁陰陽離散スハ精氣即ツク人ヨク道

ニ法トツテミツカナク精氣内ニタモツ智勞スル則ハ降ル者クダラズ升ル
者ノホラス水火ヘダリ眞精自ラモリ交ラズ遺泄ス要略ニ曰虛勞ノ病

タルト脉浮大手足煩陰寒テ精自カラ出泄ス 元精胃精ノ論 父母ノ精氣ヲ得ス父子トナリ人トナル其根右ノ腎左

腎間之膈下二有起是人ノ元氣也。是生來ノ精也。食氣胃ニ入
テ。精ヲ五藏ニ散ジ。水飲ハ脾ヨリ腎ニ通ズ。腎氣ヨモニ通ジテ五經ヲラビ
ニク。精コレヲハ。水穀日々ニ生スルノ精也。其水穀ノ精生來ノ精ニ相隨テ
五藏ニ分布ス

治例

夢ニ遺スル者ハ心ヲ治シ

精ノ滑ナル者ハ真ヲ堅シ

漏者ハ其精ヲコフベシ

濁テ赤キ者ハ心ヲ温ム

濁テ白キ者ハ經ヲ温ム

白濁ノ者ハ榮血ヲ調ベシ

遺精之治方

蓮肉散。小便白濁。夢遺精ヲモラフ治ス。蓮肉 益智 龍骨

右等分ニ細末シテ。空心采飲。ウワズミニテ用

秘真散。小便白濁。精氣力カタク及餘瀝アツテ。夢ニ陰人トシテ。泄

精スルヲ治ス

龍骨一

縮砂半

訶子半

辰砂兩

右末メモチリニテ丸シ。湯下ス

吐酸門

吐酸ハ熱ニ屬ス。脾胃病ヲラセ也。内邪ヲイフトキハ。痰飲宿食ヲサナリ

治例 熱スル者ハサメス。脾ハ濕ヲ惡ム。苦ニテカワセ痰アス。散メ涼フ。宿

食アラハ。消シテ引ベシ

吐酸之治方

麴末丸。中脘ニ宿食アツテ。胃ヲカシ。心痛シ。或ハ口ヨリ。スミツヲハタラ

治ス

神麴一

蒼朮半

陳皮一

右細末メ薑汁ニテ。神麴ノ糊ニテ丸メ。薑湯ニテ用ベシ

痔門

諸證 牡痔ハシリムワリニ肉珠ヲアラハ。鼠乳ノ如クニテ。ウミ血ヲ出ス

牝痔ハシリムワリニ瘡ヲ生ジ。腫レ痛ミ。四五日ニウミツエテ。即散ス

脉痔ハ尻ノワリカタク。サシマリ。ツブクトメ痛ミ。カユク血ヲナカシ。膿水シ

タル。腸痔ハシリムワリ。結核血イデ。寒熱往來シ。カワヤニ行ク。毎ニ脱肛

ス。血痔ハ大便ニ行毎ニ清血下ル。ヤマス。酒痔ハ酒ヲムゴトニ瘡イデ

腫レテ。血ヲナカス

痔ト漏ト辨 痔漏同シト。雖ヘ厄初シムワリニ生ジ。物イデキ。ヤブレサルヲ

痔トイフ。既ニツレ潰テ黄汁膿血イテヤガルヲ漏ト云ナリ

治例 大略熱ヲ解シ血ヲ調ヘ氣ヲ順シ血ヲスラシメ風ヲサリ毒ヲ消ス

腸癖痔漏之逆順 便血ノ身寒ハ吉。便血ノ身熱スルハ惡。腸癖白沫ヲ下シ

ハ死ス

橘皮湯氣痔ヲ治ス 橘皮 枳殼 川芎 槐花兩 檳榔 木香

桃仁 紫蘇 香附子 甘草 各二 右判三生薑。ナツメヲ入煎服ス

乾葛湯專酒痔ヲ治ス 乾葛 枳殼 半夏 茯苓 生地黃

杏仁 黃芩 甘草 各等 右判黑豆。生薑白梅花。煎服ス

加味四君子湯五痔下血面ノ色。赤ミ。黃ニ胃サキ。耳鳴リ足ヨク氣トシ

口燥キ食味ヲ知カルヲ治ス 人參 白朮 茯苓 白扁豆 蒸

黃耆 甘草 各等 右末ノ白湯ヲ白ニ服ス。方ニ五味子有テ甘草ト

地榆散。痔瘡ハ痛ムヲ治ス 地榆 黃耆 枳殼 檳榔 川芎

黃芩 槐花 赤芍 羌活 獨活 白朮 蜂房 甘草 各半

右判三生薑。可用 當歸 赤芍 甘草 大黃 蒸

清涼飲。諸痔熱甚。多。大便結スルヲ治 當歸 赤芍 甘草 大黃 蒸

右判三生薑。可用 當歸 赤芍 甘草 大黃 蒸

陰虛陽虛之分別 內經云。陰虛ハ陽必アツル。發熱シ自汗ス陽虛ス

ハ陰必乘ス手足ヒエ外ニ自汗ス 自汗盜汗之辨 發散ニヨラズ。自汗出ルヲ自汗ト云。睡中ニシホエズ汗

イツルヲ盜汗ト云血虛ナリ 諸證之因治 火氣ホリ蟲胃中ノ濕汗ヲナサバ涼膈散ヲ用ヨ雜病盜

汗ハ心虛ノ故也心氣ヲオサ腎水ヲミ。陰陽調和シ水外リ火降ハ其

汗自ラト云 別度ニ汗ナク兩乳間ニ汗出ルハ心汗ト云也思

慮多クハ汗モ又多シ心血ヲ養フニ 凡黃耆黃連生地黃當歸ノ類ニ

金九集五

五

テ血氣ヲ補ヒ以テ陽ヲ劑シ熱ヲセニテ汗ヲツカラ止ルナリ

汗之治方

黃耆六一湯 虛勞ノ自汗ヲ治ス

黃耆 錢六 甘草 錢一 右剉生薑

ナツヲ入煎ズル也 白朮 白芍ヲ加ヘテ佳也

當歸六黃湯 盜汗ヲ治スル聖藥也 黃柏 當歸 熟地黄 黃芩

黃連 錢半 黃芪 錢一 右剉煎用ベシ

建中湯 表虛ノ自汗ヲ治ス 芍藥 錢五 官桂 甘草 錢各 右剉生薑ナツ

メ入煎テ服スベシ 黃耆二錢ヲ加フ 黃耆建中湯ト名ツル 虛勞ノ自汗ニ良シ 當歸二錢ヲ加テ當歸建中湯ト名ツル 婦人血虛ノ自汗ニ良シ

大建中湯 虛熱ノ盜汗百節痛ニ口ニカク氣短ヲ治ス 黃耆

遠志 當歸 澤瀉 白芍藥 龍骨 人參 甘草 各二 右剉

煎テ服スニ方ニ桂心有

正氣湯 盜汗ヲ治ス 黃耆 錢半 知母 錢半 甘草 分五 右剉煎シ食前ニ服スベシ

經驗方 盜汗及陰汗ヲ治ス 牡蠣ヲ炒テ末ニ汗アル處ニスルベシ

效驗門

内經言 歲金ノ太過 欬逆スト又曰 金鬱之發 欬逆ヲ發スト或ハ急ニ燥キタル

物ヲ食ヒ氣ヲカリ皆多欬逆ヲナス 欬逆ハ順ザル儀也 皆氣ノノナル事ヲ云ハル故也

治例 カニヨリヲ以テ鼻ヲイロイ鼻ヲヒテトマルヲゴトヲユヒツケ恐レ驚カシ

メテトニ鼻ニアツキ食ノホイヲカガメテトマル 右皆是ニテ驚カシ氣ヲ

降スノ意ナリ 吐利ノ後胃虛寒ノ欬逆セバ羌活 丁子 柿蒂 吐利ノ胃熱ニ

燥キテ欬逆セバ橘皮竹茹ノ類 若實スル者傷寒ノ下ヲ失テ地道通セ

ズ 欬逆スル者ハ是ヲ下スベシ

傷寒ノ欬逆ノ分別 仲景カ曰 傷寒ハ本虛ニタルニ依テ邪ニアタル其邪ヲ攻

ル則ハ必欬逆スト又六ニ汗シテ下レ極テ欬逆ヲナス 胃虛寒スル故也 橘皮

生薑 半夏 又陽證ヲ潮熱有テ欬逆セバ柴胡 黃芩 橘皮 竹茹

陰虛ニ陽火儀ニ甚シヨミアデ肺ニ入テ欬逆トナラハ熱ヲ瀉シ火ヲ降スベシ

久病ノ後或ハ產後ニ此證アラハ皆病深ノ意ナリ

欬逆之治方

橘皮竹茹湯 吐利ノ後胃虛ニ肺熱ヲ欬逆スルヲ治ス 橘皮 錢三 竹茹 錢二

人參錢二 甘草錢一 右剉生薑入煎用之

柿蒂湯 胃膈痞滿之效逆スル後 柿蒂錢五 丁香錢二 右剉生薑入煎用之

煎用之

半夏湯 胃寒之效逆スル後 半夏錢六 生薑錢五 右剉煎服ス

橘薑湯 胃寒之效逆スル後 橘皮 乾薑 通草 桂心

人參 甘草等 右剉煎用之

枳殼湯 諸咳逆之治ス 枳殼 枳殼一 右剉煎服ス

鼻衄

衄血 肺出ナリ 犀角 升麻 槐子 黃芩 地黃 芍藥

紫苑ノ類ヲ用ヨ 是ニテ血ヲ涼シ血ヲメラスベシ

外治 井花水ニテ紙ヲヌリ頂ノ上ニツクベシ 左ノ手ヨリ出ハ左中指ヲツクル

右ノ手ヨリ出ハ右中指ヲツクル 左ノ手ヨリ出ハ左中指ヲツクル 或ハ

蒲黃ヲ黒クイリテナニ吹ベシ 又龍骨ヲ末ニ吹モヨシ 凡九竅ノイッル血ニ

用ヨ 時行ノ疫癘等ノ人血ヲ早く留ムヘカラス 仲景カ云 衄血ヲハ解スベシ

鼻衄之治方

芍藥湯 衄血ヲ治ス 黃芩 芍藥 甘草等 右剉煎溫服ス

如聖散 衄血ヲ治ス 山梔子 性 右一味末ノ鼻ニ吹ハコ

黃耆芍藥湯 衄血出効逆シ面黃ニ 眼澁リ手スツクヲ治ス 黃芪 錢三

芍藥 升麻 羌活 葛根 甘草 錢二 右剉煎テ食後ニ可用

吐血門

吐血 陽サカニ陰虛スルガ故ニ血ニ不行炎上ノイキヲヒニ依テ外リイツ

脉必大ニシテ乳也 大ハ發熱乳ハ失血ナリ凡陰ヲ補ヒ火ヲオサコ

痰之前後之辨 先血ヲ吐ノ後痰ヲ吐シ咳スルハ陰虛ニ火動ニ痰不降

四物湯ヲ用ヨ 痰藥降火ノ藥ヲ加テヨシ先痰咳有テ後血ヲ吐スルハ

痰ノ積聚也 早痰火ヲ可降 諸證吐血之例 嘔吐ノ血ヲハタハ胃ヨリイツ實ニ犀角 地黃ヲ用ベシ

六。小建中湯ノ類ニ黃連ヲ加ヘシヨダレト痰ト血ノ交ハ胃中ノ清血熱

蒸ノ出ル也 ツヨキニハ梔子ヲ用ヨ 輕キニ藍實ヲ用ベシ 俄ニ紫赤色ナル血ヲ

槐計 別ニ煩ハサルハ苦カラスモトヨリ腹中ニ有ル死血ヲオリフニ熱ノ

ツリタス也。四物湯解毒湯ノ類ヲ用ヅ。舌上ヨリ血イデ。ヤサル槐花ヲイリ
末シテツツヘシ。吐血シテ渴スルニ。葛根ヲ用ヨ

凡血ノワツラヒ上行ノ唾血。衄血。吐血トナル。皆逆也。若變シテ下行シ惡痢トナ
ル順也。故ニ仲景カ云。畜血ノ證ニ血ヲ下ス物ハラツカラ愈ヘシ

脉例 吐血ノ脉大ナル者ハ治シカ多ク身熱スル者モ治シ難シ身涼ノ脉靜ナル
者ハ治シヤス。脉經ニ曰。鼻衄吐血ノ脉沉細ナル吉ナリ。浮大ナルハ即凶ナリ

吐血之治方

赤芍藥湯胃ニ瘀血有テ心下フル食ニ入テ即嘔血スルヲ治ス 赤芍二兩

半夏二兩 陳皮兩 右剉生薑ヲ入テ煎服スヘシ

三黃丸積聚有テ吐血シ咽膈利セズニ便秘澁スルヲ治ス 黃連

黃芩 大黃各等 右末シ丸シ服ス

犀角地黄湯傷寒ノ汗下ニ解セ經絡ニ鬱レ氣ニ隨テワキ溢シテ衄トナル或ハ
氣ノ道ヲサカリ流シテ胃ニ入り血衄ス。餘血ツキス。面黃ニ天便黑ヲ治ス

生地黃 白芍藥 牡丹 犀角鎔分 右剉煎服ス。潮熱シテ狂言セバ
黃芩 大黃ヲ加ヨ

黃芩芍藥湯虛シテ飲食スズ。血血嘔血スルヲ治ス 黃芩 芍藥

甘草 黃耆等 右生薑ヲ入煎ヲ用ヨ 咯血ヲ治スルニ。荷葉ヲアブリ

末シテヌル湯ニテ用ヨ

眩暈門

諸ノ眩暈ハ皆肝ニ屬ス。肝風升リ攻テ眩ヲヲナス。外四氣ニ感レ内七情ニ敗

ラ。氣鬱シ延生シ時ニ眩ヲ生ス

四氣之分別 風眩ハ汗有寒眩ハ頭ヲサカカ下クニ痛暑熱ノ眩ハ熱ノモタニ

傷濕ノ眩ハ手足ヲモク滯ル

内因ノ眩暈 七情内ニヨリ臟氣タイラカナラス鬱レテ痰涎ヲ生シ痰火ヲ生

シ。氣ニ隨テ外リ攻頭暈ノミカフラ痛ミ。目ヒラカス。女ハ陰血ヲ主ス。產後

ノ去血ニヨリ或崩漏帶下ニヨリ。多ク損シテ陽氣ノタヨリナクシテ眩ヲ生ス。男ハ

金瘡吐血。過酒房勞ニヨリ。精血損シテ腎氣ノタヨリナキニ依テ。逆上シテ頭

目眩ヲ生ス

脉例 左手脉數ハ熱多シ

左手脉瀼ナルハ死血有也

右手脉實ハ痰アルナリ

右手脉大ナルハ是久病也

眩暈ニ項強風

眩暈ニテ煩悶スル暑

眩暈ニ筋引ツル寒也

眩暈ニテ吐逆スル濕

治例 火ノ瘥ラ動レテ眩暈ニ陳湯ニ黃芩羌活加濕ニ侵テ眩暈セハ腎
著湯ニ川芎ヲ加ヘテ氣虛ノ眩暈ニ木香白朮陳皮半夏ヲ用血虛ノ
眩暈ニ當歸川芎桂心用ヘテ風證有ハ川芎細辛寒證アズ乾薑用

眩暈之治方

芎朮湯 雨濕ニカサレ眩暈嘔逆頭重ヲ不食スラ治ス 川芎 半夏

白朮 甘草 右剉煎服ス

芎黃湯 熱ノ頭目眩暈スラ治ス 犀角 芎風 右剉煎服ス

菊花散 一切風ニタリ頭目眩暈シ面ハラ治ス 菊花 旋覆花

牛旁子 羌活 獨活 甘草 右剉煎食遠ニ服スヘシ

防風飲 風痰氣發シ頭旋嘔吐不食スラ治ス 防風 人參

橘皮 白朮 茯苓 生薑 右剉煎溫服ス 桃李雀肉蒜醋ヲ

忌ム

癩癰門 附五癰

馬癰ハ口ヲリ頭ヲフリ馬ノ如クニスハ心ニ應ス

牛癰ハ眼力タリ腹ヲクシ目ヲミルハ心ニ應ス

羊癰ハ舌ヲイダレ上ヲトコノ公ニ應ス

雞癰ハ頭ヲ振リ力カリ物ニ驚ハ目ニ應ス

猪癰ハ口ヲアハナリ腎ニ應ス 痰涎甚シキ依テ心ノ緩ヲ驚キタシ

イ出ハセサルヨツテ戲ニ倒レテ手足ヒクカレ目引ツリ背脊ヨリスミ

サケトヨバリアツテ食頃ニヨミカサム也癰カ多ク五種有テ四

藏ニ府ニ應ス癰全ク心ニ藏ニ歸スナリ

又見癰ニ證 風癰ハ風ニタリ 經絡通セズ此病ヲ成 食癰ハ母或ヲナク

飲食不節ニ依テ魚鳥ヲ過酸ク辛キモノヲ食スニヨツテ見癰ヲ有驚

癰ハ母胎中ニ有テ驚ヲ有テ或ハ幼キ時物ニ驚カサレテ癰ヲ有ム

治例 熱アズバ心ヲスレセヨ瘥ラバ吐ノ法ヲ用ヨ丹溪力ニ凡瘥ヲ

嘔ラスヲ先トシ火ヲタツテ涼シスルヲ次トスサリカラ瘥多クハ火

多少ニ隨テ藥ヲ用ヒ 青黛 柴胡 川芎ノ類ニ肝ヲ平ニスヘシ

癩癰之治方

續命湯、癰ヲ發リ、妄ヘ倒レ、口ヲ吐ケ、四體ソリカ、リ、目カ、リ、口ヲクヒツネ。

物ヲオホキタルヲ治ス

竹瀝二合 生地黃一分 龍腦末

生薑 防風

三サグシ癩サグシ丸サグシ小兒ノ百二十種ノ驚癩ヲ治ス
荊芥サグシニ白礬サグシ生半二兩半右末ノ服スベシ

諸毒門

毒ニアル者ハ初月腹スリ痛蟲ノカムカ如シ血ヲ吐下スルト皆鳥ノキモ

如

患毒ヲモロニ
 明アキラカニラフルホシノ法
 病人ニツヅキテ水中ニ吐カセ、沉シヅメ公コ鹽シホ方ハ海ウミハ

鹽ニエス又大豆ヲクニスルニクテ皮^カ今ナニクサカス又鹽ナ大豆フク

ズ皮ムズニエムズサキハ鹽ニアズ又犀^{サイカク}角^{カク}カウカヒニテ。ノミ物^{モノ}ヲカキ

タニミルニ即^ズアワタチヲコハ^コ盛^{ドク}毒也^ニハタチ發^{ヲコ}スルハ盛^ニ有^ラズ又明^ニ

禁^カヲ食^シスルニ^ニレ^レフス。カエツテ^テハ^ハ公^コ毒^{ドク}也^也。味^ミト常^{ジョウ}ノ如^{ジョウ}ク^クニ^ニレ^レフス。其^{ソノ}方^{カタ}ヲサ^サル

小中毒有^アラズ敗鼓皮ヲ黒燒ニ^シキ^シ方寸^ハヒ^シ酒ニテ服ス^ルハ必ズ毒^ヲ

 名ヤ羊
 九土

久タル人々多クハワリ其病ツキ自ラヲ愈イユ

諸毒之術治

漆ニシケタル蟹ノ汁ヲ付ヨ
半良ノ毒ヲ生薑ノ汁。或ハ薑

ノ煎^セタル汁ニテ解^ゲセヨ
班^{ハン}糖^{ニヤ}ノトクズ^ズ大^ニ豆^メノ汁^ヅ藍^{アイ}ノ^ノ汁^ヅニテ解ス

巴豆ハヅトクシハ乾薑ホハミシロシ黃連ニニテ解ス附子ヲノドクシハ防風ゲウフノセシメルニテス

麴コクトクヲハ大根ダイコンノヲ同ク大根ノ實ミテ解ス
狗肉コウニクトクヲハモクシモクシノセ前ゼビレ

ルニテ解ス
河豚ノトクス五倍子明ハニニ解ス
自ラ死ニタス鳥多物ノ

トクヲハフ半頭巾^{ジモン}ヲカミノ解ス
其^{オノ}ドク^{チニ}ス^{シテ}地漿^{チニシ}ヲケル山^セ施^シ子^カ佳^カ也

虫鹽毒之治方

國老飲^{コノラウ}毒^{ドク}ヲ治ス

甘草カンサウ分ぶん各かく等とう
右末ノ水ニテ調下スヨウ黒ク

延シ
フ
瀉
シ
テ
良

神授散 シンゴサン 蠱毒ヲ治ス
升麻 セウマ 芍薬 セウヤク 三錢 さんせん 漢水 かんすい ニテ調下ス

一方二粒、蜆十四箇、辛醋一升、ヒタシ、ミツ死シ、後其レヲ服ス、既ニ死シタス。

者モ生ズルナリ

二仙散 ミミ 三 ミミ 中 ミミ リ ミミ 血 ミミ ヲ ミミ 吐 ミミ 下 ミミ ス ミミ イ ミミ 鳥 ミミ ノ ミミ 手 ミミ モ ミミ ノ ミミ 如 ミミ ク ミミ ナ ミミ ル ミミ ヲ ミミ 治 ミミ ス ミミ 茜 ミミ 根 ミミ

義荷根分各等
 右剉煎頻三可服蟲去名ヲ呼テ愈

神仙解毒萬病圓五種ノ鹽毒ヲ治ス切諸毒ヲ消ス
五倍子三兩

山慈苢 續隨子 油二兩 去殼所去

大戟各半兩

麝香セキコウ 三錢
別研

右麝香續隨子ヲ除ヲ

ノ外、未ニ其後ニ味ヲ合シテセツ手、餅ノリニテ丸ス。薄荷ノニル或ハ井
花水ニテ研テ用レ、端午ニ夕重陽ノ日合スベシ、以テ天徳月徳日モヨシ家
ヲキヨス。香ヲタキイカニモ、正ニク合ヨ。婦人六畜已下、癰疽或ハ六根不具ノ
人ニ禁ム。此藥ハ癰疽惡瘡諸風癰瘕赤腫ヲ治ス。或ハ狐狸ノ毒惡菌
疫死ノ獸毒蛇太。惡蟲ノ所傷ヲ治ス。

健忘

憂思スルニヨリ、心胞ヲ損シ、神全スシカラス。他事ニヨリ多クワスル也。
病心脾ニアリ。精少ナル事也。痰アル者モ忘ナリ。
治例、心脾ヲ兼ヲサメテ、神安意定時イユ。脾ヲサヘルニ、白朮
茯苓 甘草 遠志ノ類心ヲオサヘルニ、人參 菖蒲 木香
黃芪ノ類

健忘之治方

定志圓心氣サタニラズ心ホヒテ、多クワスルヲ治ス。遠志二 人參三
菖蒲二 白茯苓三 右末ニ蜜ニテ丸シ、辰砂ヲ衣トナシ米飲ニテ調下ス
寧志膏心ホヒテ物ワスルヲ治ス。辰砂 乳香 各半 酸棗仁 人參 各一

右末ニ蜜ニテ丸シ、辰砂ヲ衣トナシ米飲ニテ調下ス

茯苓湯痰心胞ヲサガリワスニ諸事ヲ失シ言語癡ノ如クナルヲ治ス

白茯苓 陳皮 半夏 人參 香附子 益智 各一 甘草 錢

右剉烏梅、生薑ヲ入煎テ用ヨ

天地煎心胞カワキ、少ク口カワキ、咽カワキ、胃イキヒテ、寒物ヲ望ミ、心ホヒ

小便赤。瘡イデキワスルヲ治ス。天門冬二 熟地黄一

右末ニ丸人參湯ニテ下ス

千金方ニツク物ワスルヲ治ス。久ク患ハ聰明ニナリ、智慧ヲス

龍骨 遠志 益智 右等分末ニ食後三酒三用日三度

心ヲサガリツク忘レヲ求テカイ。スルヲ治ス。七月七日、蜘蛛ノイヲトリテ

尻ノ中へヨ人ニ知ラセサシ、即チ長ク物ワスル

一方ニ戊子ノ日、東ニサレタル桃ノ枝ヲ三寸キツテ、桃ニスベシ。必スワスル事ナシ

陰癰門

四種之癰ニテ、一腸癰ハムハ心癰。黃水イツ。ニハ氣癰時ニ大ナリ

時ニ小ニテ或ハ痛ム。三ニ六外腎腫脹ハ片ハム大ニテ、石ノ如ク、四ハ水癰

ハ水ヲツニ大ニル、皆コト腎虚ヨリ。勞役ニテハ風濕ニ侵レ、結ヲ散セズ、
腎氣虚虚ノ癩ヲ生ズ

治例 腎ヲ補ニ茴香、地黃ノ類、風ヲ散ルニ防風ノ類、濕ヲ去ルニ
木通、枳實、檳榔ノ類、血ヲ通スルニ桃仁、牡丹皮ノ類、氣ヲ通スルニ橘皮
昆布、蘇木、香ノルイ、已上、牀ヲツビラカニ。證ヲミツキ、ヘテコレヲ用又
關元ヲ灸ス、臍ノ下ニツマリ

陰癰之治方

橘核圓四種ノ癰病ヲ治レムハ、ハレハ、黃水、イツ玉モカタクハ、癰、臍ニヒキ
。ツツラヲ治ス 橘核、海藻、昆布、海帶、川練子
桃仁、厚朴、木通、枳實、玄胡索、桂心、木香、右末ニ酒
ノ糊ニテ丸ニ鹽湯ニ送下

牡丹散 小兒ノヘコニ方サガリタルヲ治ス

防風 牡丹皮等

右末ニ鹽湯ニ点服ス

脱肛門

肺ト大腸トハ表裏ナリ 肺ノ臟ニ熱シム、則チ、肛門閉結ス 肺ノ臟虚

寒スルトキハ、コト門脱出ス

婦人小兒之脱肛 女ノ難産ノ時、ツクイキナリ、過シ此癰アリ、見ハタク、癰ヲ癰

ニ大腸虚ノコトヲ成ル

右各證ニタカヒ、虚實ヲ詳ニ肺ヲ補

ヒ腸胃ヲ補トキハ、自然ニ入也

治例 血虚スルハ、四物湯、血熱スルニ

ハ、黃蘗ヲ加コ、氣虚スルハ、人參、黃耆、貝母ヲ用ヨ 升麻ヲイム

脱肛之治方

香荆散、コト門脱出スルヲ治ス、大人小兒、イツニモ吉 香附子、荆芥、各等

右對煎シ、アツクコト門ヲ洗、其後五倍子ヲ末ヲヒキリカケ、ヤワラカシレ

イニヨ

縮砂湯、大腸虚ノ熱シ、脱コト赤クハ

ルヲ治ス 縮砂 黃連 木賊、各等

右末ノ空心ニ、米飲調下ス

荆香散、タツクヲ治シ妙ナリ

香附子、荆芥、各半 縮砂、三錢

右末ノ食前ニ、白湯ニ調下ス

一方ニ、艾葉、コト門、コト門ヲヒタス、即入

一方ニ、木賊ヲ、黒ヤキニ、粉ニコト門ニヒキリカケヨ

一方ニ、五倍子ヲ煎、明ハテ、末ヲ入テアラセシ

腋臭門

ハ胡國ノ人其ワキ各々サレ又狐腋トモ云其イワハニ狸ノワキ其カニ

腋氣之治方

一方ワキカラ治シ神効アリ

密陀僧^四 明礬^二 輕粉^三

右末ヲ腋^下ヲアラフスリル半月ニ至テ効アリ半年ニ至テ悉^一ユ

一方瑠璃ノ如ク丸^一膽^二ハシラ半^三分^四ヤキ半^五分^六ハ其ミ未^七ノ輕粉^八少^九入^十スリ合^生

一方アツキツキタテノ餅^一二枚^二引^三サキ密陀僧^四細末^五ヲ錢^六ガリニ子^七リカ
ク急^一ニ兩腋^二ノ下^三ニハサミ少^四イ子^五ムル^六ヒヒタラバ是^七ヲステヨ^八ニ度^九ニテ病^十ノ根
ヲ絶^一

一方狐狸ヨリモロキノ臭^一ヲ治^二ス

白礬^一 枯^二 黃丹^三 雄黃^四 輕粉^五

鐵粉^一 右抹^二ノ毎夜^三皂^四焚^五水^六ニテ^七ワキ^八ノ下^九ヲアラヒツワキ^十ニテ藥^一ヲトキ付^二ヨ

眼目門

内經^一ニ曰^二自^三ハ血^四ヲ得^五テ^六物^七ヲ見^八ト蓋^九血^十ニ亦^一太過^二不及^三アリ太過^四ナル時^五ハ
目壅塞^一ノ痛^二不足^三ナル時^四ハ目耗竭^五ノ眩^六年^七少^八壯^九人^十ハ血^一ノ有^二餘^三ナル^四ハ老人^五ハ

血^一ノ不足^二ナル^三ハ是^四亦^五大^六繫^七ノ説^八也^九ナラ詩^十ニ虛^一實^二ヲ察^三スベシ

五輪^一火^二ニ依^三テ病^四ヲナスノ論^五 烏睛^一ヲ風^二輪^三ト云^四肝^五木^六ニ屬^七ス火^八肝^九ヲカセ^十目^一ヲ

シ内^一腎^二外^三皆^四ヲ血^五輪^六ト云^七心^八火^九ニ屬^十ス火^一自^二盛^三ナ^四ハ赤^五脉^六目^七ヲツラヌ^八上下^九ノ胞^十

ヲ肉^一輪^二ト云^三脾^四土^五ニ屬^六ス火^七脾^八ヲカセ^九マ^十タ^一ハ^二也^三白^四睛^五ヲ氣^六輪^七ト云^八肺^九金^十ニ

屬^一ス火^二肺^三ヲカセ^四入^五ミ^六モ^七ル^八也^九 右五輪^一論^二俗^三醫^四皆^五コ^六ヲ知^七ル^八シカ^九モ

目疾^一アリ^二ソ^三由^四來^五ヲウ^六キ^七ス^八目^九火^十ニヨ^一ラ^二ガ^三ハ^四ヤ^五マ^六ガ^七ル^八物^九ナ^十リト

治例^一 腎^二經^三虛^四損^五シ^六自^七ク^八ラ^九ク^十久^一ミ^二ハ^三ル^四ハ^五空^六心^七ニ腎^八ノ補^九藥^十ヲ用^一テ食^二後^三清^四涼^五ノ

藥^一ヲ用^二ヨ 肝^三經^四風^五熱^六ヲウ^七テ^八或^九ハ酒^十ニヤ^一ラ^二シ^三赤^四ク^五黃^六ナル^七ハ^八大^九黃^十黃^一連^二ノ類^三ヲ

用^一シ 脾^二經^三熱^四ヲウ^五テ^六マ^七タ^八ハ^九風^十アリ^一ハ^二リ^三カ^四ニ^五施^六子^七付^八葉^九之^十類^一ヲ用^二ベシ

肺^一經^二熱^三シテ肝^四ヲ尅^五シ^六漸^七マ^八ナ^九ナル^十白^一マ^二ナ^三ニ瘡^四生^五ハ^六ル^七也^八是^九ハ熱^十物^一ヲ食^二シ

タル故^一ナリ 桑^二皮^三ノ類^四ヲ用^五 心^六經^七熱^八シ^九五^十臟^一ヲ并^二ガ^三リ^四熱^五シテマ^六ジ^七リ^八カ^九シ^十ラ^一ア

カク^一シ^二フル^三ニハ^四施^五子^六仁^七大^八黃^九連^十翹^一燈^二心^三付^四葉^五ヲ用^六テ治^七 風^八證^九ハ散^十セヨ^一キツ

花^一細^二辛^三防^四風^五黃^六芩^七荆^八芥^九熱^十證^一ハス^二シ^三セヨ^四地^五黃^六黃^七連^八次^九明^十子^一黃^二芩^三

石^一膏^二氣^三結^四セ^五ハ^六順^七セヨ^八桑^九白^十皮^一升^二麻^三黃^四芩^五菊^六花^七 血^八大^九過^十ナ^一ラ^二ハ^三血^四ヲ

瀉^一セヨ^二桃^三仁^四芍^五藥^六生^七地^八黃^九黃^十芩^一 血^二熱^三セ^四ハ^五地^六黃^七芍^八藥^九ノ類^十ヲ用^一ベシ

腎虚せバウキクベシ五味子鬼絲子地黃枸杞覆盆子肝腎虚
調ヨ施子車前子當歸地黃

眼目之治方

二妙散肝ヲヤシキニ目クラクナミコボルニ良 當歸 熟地黃

右細末シテヨキ酒ニテ調下ス

洗肝湯肝實ノ眼ヲヤムヲ治ス

川芎 柴胡 地骨皮 甘菊花

ノ苦竹ノ葉ヲ入煎食後ニ用

施子 荆芥 大黃 甘草

撥雲散風毒ヲ散ジメケヲシリゾテ赤ク爛ルニヨシ 羌活 防風

蒺藜 荆芥 蟬蛻 甘菊花

同銘男女風毒外リ攻メ自クラクメチイテ熱淚ナガレマバタ赤ク冬ニシ

リメガシヲヨリ瘰癧肉サレ出デスミヲオカスヲ治ス

甘草 右剉煎服ス又細末茶ノ上ニテ調下

名キテ風ヲ發スル等ノ物ヲイム

地黃散白ヲ赤クカク風ニ向ハナミダ出シラツテ開キ難キヲ治ス

生地黄 赤芍 當歸 甘草

細辛飲眼瞼イタミヲスガラガラ治ス

赤芍 右セニジ服ス

明眼地黃圓 男女肝虚シ積熱ノホリ攻メテ發リナミダ多ク俄ニアカ

キヲ治ス腎肝損シ風邪ノヲカスニヨシ

杏仁 防風 生地黄 熟地黃

荆芥散肝經熱目アカクルヲ治ス

右剉煎三沸ノマナヲ洗ヘ

一方ニワカニアカク腫ル眼ヲ治ス

銅鐵膏 右煎青緋手ヲ浸シ眼ヲ洗

一方ナミダ出不留ヲ治ス黃連ヲヨク煎シ其汁ニワタヲヒタシホシテゴヘ

一方目中ノ百病ヲ治ス乳汁ニテ黃連ヲ煎サイクアスヘ

一方虚勞ノ眼ヲ治ス三月ノチタタ花ヲ取リカゲホシテ末ニ并花水ニテ毎日

空ニ用ヘシ又服スル長生ニテ夜細字ヲヨム

龍腦散 白丁香 龍腦 右等分細末。搗研。入龍腦。角二指。匕之。

真珠散 真珠一分。蓬砂二分。龍腦一分。枯礬一分。石膏二分。右細末。以水調。服之。

能。能。ス。ツ。テ。指。ス。ベシ。

珍珠散。眼目ノ諸疾ヲ治ス。

爐甘石 二兩。煨。而。黃連。煎。汁。七。滴。入。之。研。龍腦 研。

麝仁 皮。油。研。白丁香 一錢。去。黑。研。

右細末。以水調。服之。

耳病門

耳ハ腎氣ノ通ズル。トコロナリ。水ヲト。只。火。實。スル。ニ。ヨ。ツ。テ。熱。上。ニ。鬱。シ。テ。聽。戸。フ。サ。ガ。リ。神。氣。通。セ。ズ。シ。テ。耳。聾。ス。奇。効。良。方。三。六。老。人。頭。自。昏。眩。シ。上。氣。レ。耳。ナ。リ。シ。ホ。ロ。ナル。ハ。皆。陽。實。之。陰。虛。スル。證。ナリ。俗。醫。ノ。曰。老。弱。虛。冷。シ。テ。熱。ナ。レ。是。即。大。誤。也。

耳聾ノ深淺 凡氣厥。耳ヲフサギ。聾スルハ治シ易シ。氣順流スル則。耳中壅塞。ノワツラヒ。ニ。腎。虛。シ。精。脫。シ。テ。耳。聾。ス。六。治。シ。難。シ。色。慾。ヲ。持。チ。難。シ。テ。天。真。ノ。元。氣。虛。シ。ヤ。ス。ク。滿。チ。難。キ。ノ。イ。ハ。ナ。リ。

治例 陰虛。火。動。ノ。聾。セ。バ。四。物。湯。ノ。類。ヨ。シ。酒。ヲ。過。シ。耳。ナ。ラ。バ。枳。殼。柴。胡。大。黃。甘。草。青。皮。荆。芥。耳。ヲ。膿。ヲ。出。ス。六。龍。骨。枯。礬。赤。小。豆。烏。賊。ノ。末。ヲ。入。

ヨ 經脈虛。風。ニ。タ。リ。風。耳。脈。ニ。入。リ。經。氣。フ。サ。ガ。ツ。テ。聾。ス。ル。者。ハ。頭。痛。ノ。證。ナリ。風。ヲ。散。シ。氣。通。ス。ベシ。防。風。羌。活。木。通。黃。耆。ノ。類。大。病。ノ。後。聾。六。石。菖。蒲。煎。汁。ヲ。耳。ニ。入。ヨ。耳。々。六。香。附。子。モ。フ。去。テ。未。カ。ミ。ヨ。リ。ミ。テ。入。ヨ。有。蟲。耳。ニ。入。六。雞。ノ。ト。ツ。升。カ。ノ。血。ヲ。入。ヨ。即。蟲。出。又。ニ。汁。ヲ。入。ヨ。醋。ヲ。合。耳。ニ。入。ヨ。毛。ニ。蟲。イ。キ。タ。ラ。ハ。火。ヲ。照。ス。ニ。明。ニ。ム。カ。ツ。テ。出。ツ。

耳病之治方

解。倉。飲。子。氣。虛。シ。熱。シ。カ。リ。或。ハ。エ。テ。暑。ニ。ア。タ。リ。風。熱。并。リ。塞。リ。耳。聾。シ。膿。出。ル。ヲ。治。ス。赤。芍。白。芍。當。歸。甘草。大。黃。

木鼈子 二兩。去。殼。各。右。劉。煎。食。後。臨。睡。二。服。セ。ヨ。

一方耳。多。痛。膿。出。ル。ヲ。治。ス。五。倍。子。兩。二。分。右。細。末。耳。中。ニ。入。レ。バ。右。耳。齒。腎。虛。シ。耳。肉。風。水。ノ。コ。エ。ク。ナル。ヲ。治。ス。椒。目。巴。豆。

葛蒲 松脂 各。一。兩。右。細。末。薄。紙。上。ニ。置。ケ。細。ク。卷。テ。耳。ニ。入。ヨ。一。日。二。度。力。ヘ。ヨ。

犀角散。風。毒。フ。カ。リ。熱。シ。ム。子。二。痰。ア。ツ。テ。耳。ヲ。頭。ヲ。モ。ウ。眩。暈。ス。ル。ヲ。治。ス。

犀角屑 前胡 甘菊花 石膏 蒲 枳殼 生地黃 澤瀉。

木通

美活各半

麥門冬 一兩

甘草カサ分サウ一

右判煎食後三服ス

一方ニ耳龍ヲ治スルニ鼠ノ脰汁ヲ耳中ニ入ヨ妙也

一方ニ晝夜耳鳴リ。流水ノミヲ如ク或ハカキモク治ス。生地黃ヲ棗ノ核ホド。

カニニ褖^ツニヌラニアツイニウイニ耳ヲフサクサイニトリカユヨ

耳ニ水入タラ。薄苛ノ汁シモボリ入ヨ必効アリ

耳ノヲミテ物有テ出サルニ弓ノルヲキツテカレヲ。チヲサシメテ。ヨキニカワシ付。

耳中ノ物ヲ付テ軟ニ引出スベシ

鼻病門

鼻ハ肺ノ通竅清氣出入道ナリ。肺和ニ鼻調ルトキハ香臭ヲニル。熱陽明ノ

經ニ客名ハツイニ血ヲセムニタリニ行則ハ鼻血トナル。冷滯ノ氣ハナニ塞力ハバ

香臭シカ^ニル^ニ五^ニ波^ニ熱^ニ仍^ニ多^ク
肝^ニ執^ス之^ヲ八^ニ淚^ニイツ^ク
心^ニ熱^ス之^ヲ汗^ニイ^ク
脾

熱スハヨ名イッ
肺熱スハ涕イッ
腎熱スハツワキイッ
右是熱キ

ワミ。反テ汗イヅルノ類也。火ニテ金ヲ丸^セ熱甚^カク^ル。反テ化^カシ^ル水ト丸^セ

酒瘡 酒ヲ過シ氣血ヲ力リ。上焦熱シ。鼻ノサキ赤クハナ肉ニ瘡ヲ生

ジミニヲキヲ。酒瘡ト云外ニ牛ノ耳ノアカヲツケ内藥ニ山梔子黃

橘皮ノ類ヲ用ヘシ又黄蘗苦參檳榔ヲ細末シ猪ノアブラニトキ合ツケヨ

治例 寒其溫五桂心人參赤黃乾薑川椒 熱其甘三三黃參荆芥

氣血ヲカス通スニ木香水通 風寒結レトヨヲス。散スルニ防風

升麻 紅辛 川芎 羌活 陳皮ノ類ヲ用ヅ 風熱外リ今壅滯レ肺ヲニシ

他諸無公藥方中二入公之八塊公開通メ愈

鼻熱之治方

開通丸 今塞かり通せサルヲ治ス

葦澄茄兩半

薄荷少力錢三

荆芥一錢

右末ノ蜜ニテ九レ含ミ十分ノ汗ヲム

葛蒲散 鼻^{ハナ}ヲ^ナカ^リ通^ス 某^{ナニ}イ^キツ^カシ^ガル^ヲ治^ス 葛蒲 皂角^{サウカク}分^ハ。

右未二分七綿ニツミハ方中ヲ塞ギズバラタアラキニ卧ベシ

犀角散。肺熱シ。心火呈。躁ナク。心神煩悶ス。ヲ治ス。犀角屑。木通。

外麻 赤茯苓 枳實一兩 施子二兩 右末之食後三米飲三譚下之

芍藥散^{ハクヤクサン}鼻塞^{ハナノセ}力^{チカラ}香臭^{カウ}ヲカサルヲ治ス
川芍^{センギョウ} 辛夷^{シンイ} 細辛^{サイシン}

木通附 老木ノ生レリ 鮮ニツミテハナク中ニ入ヨ 寢ル時ハ贅ヲ五七田ニシテ

愈工

乳香散ニテカク物イニキヲ治ス 是ヲ酒渣上ニ 硫黄 輕粉

細辛 乳香分各等 右末并花水ニ下キ合セ付ヨ是肺ノ熱病ナリ

詩 赤鼻ノ肺風ヲ治ス 肺風赤鼻最難醫

我有良方付與伊 但用硫磺為細抹 茄汁調塗始見奇

小兒ノ赤鼻ニハ黃丹雄黃ノ二味ヲ末ノ水ニトキ合ツナ

唇口舌閉

唇口舌閉 唇口舌閉 唇口舌閉

四氣之分別 風多テハ唇動ク 寒多テハ唇カク 燥多テハ唇カ

ワク 執多テハ唇サク

氣血之二證 氣鬱ハバクテヒニ瘡生ズナリ 血少ハバクテヒニ瘡生ズナリ

味ニ病ノ源ヲ知 口鹹ハ寒也 口酸ハ食ノ停滯 口苦ハ熱ナリ

水ノ并キハ虚ナリ 口苦ハ熱也 口苦ハ熱也 口苦ハ熱也

舌 心別脉ハ舌根ニカル 心熱スハ舌ハ瘡生ズ 脾ノ絡脉ハ舌傍ニ懸 脾

閉ル時ハ白胎ヲ生シ雪ノ如シ 肝ノ脈ハ舌上ニ經テ肝ノ熱ナリ

出ツ 風寒ハ心脾ヲマシム 熱塞カシハ心脾ヲ攻ム

ニテモイワズ 心脾風熱スニ是ヲ治ス 舌上出血ヲヤム

治例 口舌ノ瘡ハ上焦熱ニ塞カシ 依テ也 黃芩麥門 黃蘗黃連 明礬

類 冷藥ニテ愈スハ中焦不足ト知 理中湯ヲ合シ 蘿蔔ノ汁 口瘡ノ

治ス類ニ口ヲスケ口瘡ニハ 明礬梔子 柳葉灰 各抹シ口ニツケ 口瘡

久シクイタルハ 黃柏ヲ炙末ニ付ヨヒ水ニ鹽氣ヲイム 口吻ノカサハ

髮ノ灰古綿ノイ黃連 乾薑各末ニ付ヨヒ又檳榔輕粉末ニツケ 木舌ハ

急ニ針ニサシ腫減シ血出愈易 重舌ハ皂角 荆芥各末ニ醋ニト

キ合ツケヨ 同半夏二味スニ煎シ口スグベシ 舌上ヨリ血出ルハ黃連

黃柏梔子ヲ煎シ腫ニ服スベシ 傷寒ノ後舌イデオサミラズハ巴豆二粒皮ヲサ

リカミヨリニキヌ鼻中ニハヨシサニナリ

唇口舌之治方

甘露飲口ニ瘡生シタニ臭クイニサシ治ス 黃柏 青黛 甘草 各二

右末ニテ鹽水ニニセ舌ノ下ニツキ液汁ヲム

同銘口舌ニ瘡ヲ生シ齒ノキハ痛ニ心熱スルヲ治ス 枇杷葉 石斛

黃芩 麥門冬 生地黃 甘草 各等 右剉煎シ時ヲサ

黃芩 麥門冬

生地黃

甘草 各等

右剉煎シ時ヲサ

ス。温服ス

玄參散。口舌三瘡ヲ生シ。齒齩爛。痛ヲ治ス。

玄參

升麻

獨活

麥門冬

黃芩

黃柏

大黃

枳實

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻飲。脾胃熱シ。風冷相乘。腹脹。下利。痛ヲ治ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

犀角屑

黃芩

甘草

葛根

龍膽草

竹茹

右等分末シ。煎シ。温服ス。

後。服ス。

升麻散。心脾熱。外。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

甘草

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

門冬。飲心熱。口舌三瘡。生シ。咽喉。痛ヲ治ス。

門冬

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

甘草

右等分末シ。煎シ。温服ス。

升麻

前胡

犀角

升麻

前胡

犀角

升麻

前胡

犀角

升麻

前胡

犀角

香鹽散 風冷ヲサリ。キツ堅クス
香附子 炒焦 三兩
青鹽 別研 半兩

右細末ヲ痛動ノ齒ノハリ。ハキニ付ハ必齒定ル
患牙ヲトル法
鳥頭 革撥 兩各一
川椒 細辛 各三兩

右末ノ患牙ノ内外ニツケヨ。其齒必ツツ
荊槐散 キハビ疼痛シ。血イテヤザルヲ治ス
荊棘 槐花 各等分

右末メ痛ム所ニツケヨ
乳香 三錢 右研合丸ノ蟲イ齒ノ穴ニ入置ベシ

故ナク牙齒ノ上ニ血出ルヲ治ス
香附子 皮毛ヲサリ。剉三生薑汁
三夜ヒタテ。子ヒテ末シテ。口ヲス。ギ齒ニ付ヨ。齒力多リ動カズ血トマル也

咽喉門
咽ハ嚥也。咽門ハ胃ニトシ物ヲノミ胃ニ入ル。喉ハ肺ニ通シ氣ノ往來ヲ主ル也。諸般熱ス。下腫ナリ。寒ハ下縮。皆下閉ツ。風燥ニシカサレテ。

トヲ煩フ
咽ト喉ト病ノ分別
タノ嗽ハ喉ヤブレ。痛ハ類ハ咽門ノ病ニアラス。辛熱ノ物ヲ過食シ。或ハ嘔吐ニ依テ咽中腫

治例
氣虛レ咽ハ三蒼ヲ生。人參竹瀝ノ類。奇効良方ニ曰。經云。風ヨクハ藥モトヲナル。鼻中ニハ是ヲ吐セテ毒ヲ散スル。藥ヲ付テ執リ

ノイテ。腫レ消ス
咽喉之治方
明礬 三錢 巴豆 二粒 去殼 右土

燬豆散 喉痺トテ塞カリ。痛ミ甚キヲ治ス
明礬 三錢 巴豆 二粒 去殼 右土

器ニテ明礬ヲ火ノ上ニトロカシ。其中ハ巴豆ヲ入レテ沸キレシメリ。カワイイ。石

巴豆ヲ去リ。明礬計リヲ末シテ。少許リ筆ノ軸ニ。コラ中ニ吹ベシ

桔梗湯 風痰上ニ塞カリ。下腫ハ痛。吞ミ吐キナラザルヲ治ス
桔梗 二兩

甘草 兩
右剉煎。食後ニ溫服ス。又ハ甘桔湯ト名ツク

射干湯 喉痺ハ子ガリ。痛食飲イラザルヲ治ス
射干 白芷

當歸 兩 杏仁 外麻 犀角 屑 甘草 兩
右剉煎。溫服ス

如聖湯 痰熱レ咽ニ瘡生シ。食物イラス。嗽血氣急ニ。或ハ小兒。瘡毒咽ヲ在

ノ腫シ痛ヲ治ス
麥門冬 兩 牛蒡子 桔梗 甘草 一兩

右剉作葉ヲ入。煎ソ用。又末ヲ竹葉湯ニ調下モ佳ナリ

一方咽喉閉塞カスル疾 崩砂研 右一味細抹之鹽梅ノ内ニシテ合是方
三口口カセ

一方喉痺シテモ云ヒス息イテ既ニ難儀ニ及時用ベシ 膽礬二豆計ヲ末
シテ鴉ノ羽ニテ痛ム所ニ付ヨ即イユモシ膽礬ナクハイタダキノ髮ヲ抜キ
去モ尤妙ナリ

諸蟲門

夫人腹中ニ蟲アル事人ト共ニ多ク人ノ多ク害ヲナス蟲ノ證モ九種ノ分別
有 一二伏蟲長サ四分是群蟲ノ主也 二三蛔蟲長サ二尺此蟲ハツツラヌケ
ル人ヲ害ス 三三白蟲長サ一寸多ク子孫ヲ生ス甚シクハ長サ數丈ニ至ル 四
ニ肉蟲爛ニタル杏子ノ如シ人ヲ煩滿セシ 五ニ肺蟲形チカイゴノ如シ人
ヲ咳嗽ナサシ 六ニ胃蟲形チカワノニ似タリ人ヲ嘔吐藏セシ 七
ニ弱蟲カチチ瓜ノナカゴノ如シ人多ク唾ヲ吐カシム 八ニ赤蟲ナレキ肉
ノ如シ人ヲ腸中ヲ鳴ラシ 九蟯蟲イカニモ細カナリ腸胃ニ居ス多クハ
痔トナル凡藏虛シ脾胃ヨリ生レ冷甘肥油膩海藻ノ類ヲ雜食シ
時節ヨロシカラス停滯ノ蟲ヲ元其證カラエツキニ酸水ヲ吐キ延多ク痛

ミヲコリサメアリ千金方ニ曰五藏勞スル時ハ熱ヲ生ス熱スルトキハ蟲ヲ生
ス 心蟲ヲ魃蟲トイフ 脾蟲ヲ寸白ト云 肺蟲ハカイゴノ如シ 肝蟲ハ多
ク杏子ニ似タリ 腎蟲ハ寸ニ切タ線ノ如シ 五蟲皆ヨク人ヲ口ス或人ノ
説曰諸蟲皆カシラ下ニ向フサリナカラ初ニヨリ初五ニ至ルテハ頭ヲ上ニ向
フ故ニ藥ヲ用ル物多ク月牒以前ナルベシ 三蟲トハ長蟲赤蟲蟯蟲ヲ云也
凡諸蟲ヲ治スルニ寒熱虛實ヲ察シ肺ノ浮沉遲數ヲワキテ脈ト證トニ
隨テ藥ヲホドコスベシ 又風寒暑濕ニ侵レテ蟲ヲニスハ是ヲ散ジ是ヲ溫
メ是ヲ漏シ是ヲサメスベシ煎藥ヲ用ヨ但シ蟲ノ藥ヲ加ヨ
セ情鬱滯ニ食事ニヨリ蟲災是ヲ和シ是ヲ消シヨ九藥ヲ用ベシ

諸蟲之治方

聖効散 近タヲトヘズ寸白蟲ヲ治ス 木香 檳榔 各等 右細末先
灸タル猪肉ノ類ヲ咀テ只汁ヲノミ滓ヲ吐出即藥ヲ米飲ニ調下空心ニ
用心辰巳ノ刻ニ蟲下
雷丸圓蟲并ニ積ヲ治ス 檳榔 牽牛子 各半 雷丸 二兩 棟根 兩
大黃 兩 皂角 半 三稜 我木 各三 木香 隨意 右末ノ皂角ノ膏ヲニテ糊

ツテカシ曉キ茶上清ニテ用ヘシ。蟲下テノ後。白粥ヲ食セヨ。
安蟲散。蟲ヲヨリ。心腹痛。面自口ヨリ清水沫ヲ吐テ治。
胡粉炒

檳榔 鷄風 白礬 右末シテ毎服一匙米飲ニテ調服ス

外臺秘要方ニ三虫ヲ治スルニナニキ桃ノ葉ヲ杵キホリムルヘシ

寸白蟲ヲ治スルニカヤノ三十四箇皮ヲ并リ日ノ明ヨリ七日マテミイ日ハ箇々空

心ニ服セヨ蟲消ノ水ト成ル

癰瘡門

瘡證多ク其脉ヲトリコロミスモ專ラ外ヲミ攻メ治スル事誠ニ誤ナリ

夫癰腫ノ生ズル事ハ陰陽和モ氣血壅滯スルニヨリ。脉ヲ明キヌズ何

ヲ以テカ陰陽ノ虛實氣血聚散ヲ知ラヤ

脉辨 浮ニシテ數ナルハ發熱スキヨシ發熱セスカエツテハハ手ハ癰疽

ノ生ズルニ也。脉洪大ナルハ將ニ瘡ノスミトスル也。未タウケルモノ下スベシウミ

ツエテ後脉洪大治ニ難シ自利ス者モタスカラス浮ニ數ハ表熱也。沉ニ

數ハ裏熱也。仲景カ曰。不時ニ數脉アラフハ即惡瘡生ズベト。脉沈

ハ血虛ヲ主レ漬テ後抗ヲ得ルハ治シ易シ瀉モ潰テ後ハ苦シカラス

諸瘡本源

内經曰。膏粱ノ變多ク丁腫ヲ生ス。又曰榮氣シカワサレ

ハ内理ニ逆ノ癰腫ヲ生ス。又曰舌ノ痛瘡瘡ハ皆心火ニ屬ス蓋人火氣ニ

近ケハ先少熱スバカチ甚熱スハ痛ニ直ニサレツハ燒テカサトナル皆

火ノ用ナリ又曰熱血ニ勝時ハ即癰トナルナリ癰ハ壅也。浸メ大ナリ瘡ハ阻也

深ニ惡シ瘡ハ節也。瘍ハ頭ニアル小瘡ナリ。瘡ハ浮小也。カサホロシ類ナリ

結核ハ熱甚ニ年時ハ鬱結堅硬ニ果中ハサ子ノ如シカナラス潰ヤブヤ

ハ后熱散スル時ハ自ラ消ス

内發外發之論

初テ疽ヲ發ス時麻子ノ如ク身體發熱レ疽ヲ生スル

ノ所モ又熱レ何ニモ高クハ。多ク痛ニヤレテ後肉色紅紫ナルヲ外

發トナス若シ大サ益ノ如クナリトモ能ク藥ヲ用テ治スレハ必ズ愈ス

初テ疽ヲ發ス時身體熱セズヨクタル疽ノ生ズル所モ熱セズ六七日間ニ

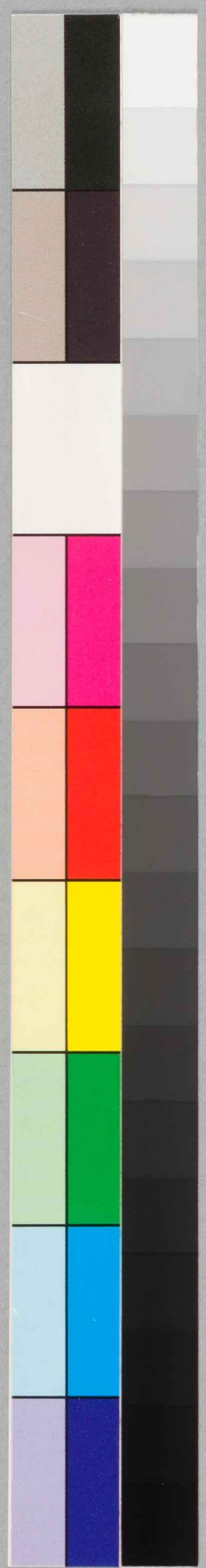
漸々ニ廣ク大ニスハ高ラスヒイカズ痛ヲ爛レホムヤレテ後肉色紫テ

黒レ是ヲ内發トナス未タイデキガル先ニ臍府ヤブレ損ス時ハ必ズ死スル也

五善之辨

一六動息自ラヤス多飲食ノ味ヲレ 二六大小便常ノ如クニトノ

九 三六膿スレ消シ各カラス 四六眼アキカニ面ノ色ヨク聲常ノ如



五形體和レテ神氣タイカナリ

七惡之辨 一六煩燥ノ效レ腹痛三渴レ泄ノ小便澀

腫色トルハ甚レク痛三臭テチヲツサセス 三六喘氣レ短氣ヲ心

木才キズ 四六眼正レカラス黒眼小ニ白眼赤ク青名ソラメガイヲナス 五

六肩背スミチリ手足ヲモレ 六六食飲スベスカラエキヲレ食味ヲ

シラス 七六口カレ色ヤ乙唇鼻アラク赤ク面目ツバル

右五善中ニヲ見サハ愈レ七惡中四ヲ見サハ危レ

内ヨリ外ニキ外ヨリ内ニク論 脉沉實ニ發熱煩燥レ外ニ色アリ

痛公事ナク邪氣ヲカク内ニ甚レ故ニ藏府ノ疎通ヲ以テ病根ヲ絶ス

脉浮數ニ色トリハル事外ニツテ形證外ニヲラフルオツラク邪氣

極テ内ニタレ故ニ先裏ヲ托ソレ 灸ノ痛ズ痛テ後灸ヲヤメ灸ノ痛ハ痛ヌ後

灸不灸之分別 灸ノ痛ズ痛テ後灸ヲヤメ灸ノ痛ハ痛ヌ後

灸ヲヤメ灸ノ痛ズ痛テ後灸ヲヤメ灸ノ痛ハ痛ヌ後

故ニ痛ム 灸ノ痛ム先イマツエサルテタル故ニ痛ム其後良肉ニアル

ル故ニイマツエサルテタル故ニ痛ム其後良肉ニアル

ラ也ニミタラアツクギ其テ灸スニ壯ツニテニミタラ取カヨ灸

痛ズイマツエサルニイタレ灸ノ痛ズ痛ニ至ルヘ

瘡皮緩急之辨 癰疽カレキツガタライタハヨレ 瘡カハツツケル

モノアレ 肺癰男女欬ノ胃ノ痛脚ハ咽カワキ渴レイキ唾キニ

リナメチクニ便レリ結ス是肺癰面ノ色白ク嘔吐ス膿テ嘔吐止者自

ライユ膿テ後嘔吐シ面赤クウミラハクト白粥ノコトクナル者ハ鮮治

氣ヲ主トナス是ヲ得ル十三ツミツラスクス女ハ血ヲ主ス是ヲ得ル十

ニツハツラスクス實スル者ハ先參蘇飲ヲ用テ後桔梗湯虛スル者ハ先

小青龙湯ヲ用テ後桔梗湯

乳癰婦人乳子マリタルヲオツテ治スハ必癰トナル乳房ハ陽明ノ經ニ屬

ス乳頭ハ厥陰ノ經ニ屬ス或ハイカルヨリ或厚味ヨリ氣流行セ乳竅通

セ汁出サレ結ノ腫痛又陽明ノ經血熱スル時ハ膿トナル初ニサ子マル時

イタムヲコレイテモミヤワラケ血脉通和ノ自然ニ消散ス是ヲ初ニサ

ハ癰トナル 治癰疽之例 身ヲモク脉緩ナラハ濕ヲサ身熱レ脉大ナラハ熱ヲサ

諸瘡ニメスルト動搖スル脉弦ナルハ風ヲ散ヨ氣ヲ和リ氣トコナリ
乾燥ノ脉瀉ナラズ氣ヲ瀉シ血ヲオギ人 脉沉實ナラズ先内ヲスカシ
脉浮大スズ先裏ヲ托サ 左寸關洪緩ニテ弦ハ客邪脉上皮膚間ニ
リ心汗ヲ發其榮衛ヲ通ズニ癰疽ヲ治スル榮氣ヲ瀉スニ苦寒ノ
藥ニアラハ其痛ヲメク事アズ諸瘡ニ痛ニアハ俗醫往往ニ芳
香ノ藥ヲ用テ驗シナレモ若シ經絡ヲ通シ藏府ノ積滯ヲ去ハ必ず痛無
レ苦寒ノ藥ハ必ス疼痛ヲ除ク

凡十二經ノ中ニ血結シ氣アツて必瘡ヲ生ス專連翹ヲ用ベシ證隨テ藥ヲ
加ヨ 瘡發ノ渴共葛根 瘡發ノ嘔吐共半夏 瘡瀉シモタハ黃
連 瘡ニ水ヲ吞バ澤瀉茯苓 カサニ大便結セハ大黃 大便カワキ通
シ難ク桃仁麻仁上焦ニ瘡アラハ黃芩 中焦ニ瘡アルハ黃連 下焦ノ
カサハ黃蘗知母防已ヲ加シ 先燥熱ノ後カサ有ハ胃火甚シ腎水
ヲ黃柏ニテ補ヨ

癰瘡之治方

乳香散 癰疽初テ發シ二日ナラズ毒氣ノ心ヲ攻メ防グニ先此藥ヲ服ス

嘔吐スル物ハ大切ナリ

真桑豆粉四 通明乳香兩

右細末シ毎服ニ錢ニテ煎ジタル甘草湯ニテ調下ス

解毒散 癰疽始テオボルヲ治ス

犀角屑 升麻 朴硝 赤芍藥

木通兩 石膏兩 玄參 麥門冬

甘草兩 右剉煎シ溫服スベシ

葛根散 癰腫熱盛ニ口カワキ煩渴シカラエツヲ治ス 葛根 黃耆

升麻 麥門冬 瓜蒌根 赤芍藥

梔子 生地黃 黃芩

右剉煎服ス

內消散 癰腫カ多結シ疼痛スヲ治

人參 瞿麥 白薇 升麻

當歸 黃芩 防風 黃耆

沉香 甘草兩

赤小豆一合

右末シ湯ニテ調下ス

清腫竹葉湯 癰疽熱盛ニ口痛ニイロルヲ治ス 生地黃兩 黃芩

芍藥 人參 知母 甘草

白茯苓兩 瓜蒌根 升麻

黃芪 麥門冬 右剉每服ニ錢ニテ煎ジタル竹葉湯ヲ入前ツ服ス

梅花飲 初テ生シ熱ノ煩渴シ瘡毒肉ヲ攻ムヲ治ス 忍冬兩 瓜蒌根

葛根 川芎 烏梅 黃耆 甘草生 蘇木各一 古剉煎服ス

五香連翹湯 一切惡核癰疽諸腫物ヲ治ス 大黃兩 青木香

沉香 乳香 丁香 麝香 升麻 獨活 桑寄生 連翹

射干 木通 右剉煎溫服ス

五香湯裏ヲ托シ毒氣腹ニ入ラ治ス別證有ハ加減ス 丁香 木香

沉香 乳香 麝香 右咀散シ煎シ服ス嘔吐ハ麝香ヲサリ

藿香 麥門冬 黃耆 五味子 白茯苓 人參 官桂 當歸 遠志

川芎 甘草 右生薑棗入煎シ用

升麻湯臂ノ上ノ癰ヲ治ス 白芷 升麻 桔梗 生黃芩

酒黃芩 紅花 甘草 右せじ食後二服ス

內托連翹散 疔瘡イデ皮ノ色ハ赤ス痛ヲ推動カス寒熱ヲ發セ即針

三サレテ後是ヲ服ス自ラ消散スル也 連翹 白芷 生地 赤芍

大黃 枳子 薄荷 朴硝 黃芩 甘草

右剉燈心竹葉ヲ入煎服ス 黃耆散 癰疽ツエテ後ヲ治シ寒熱ヲ

知母 麥門冬 白芍 白茯苓 桂心 熟地黃 人參 升麻 甘草 右煎服ス

牡丹散 肺癰生シ兩乳間骨痛三膿血ヲ吐シ息キノ臭ヲ治ス

牡丹皮 赤芍 地榆 桔梗 薏苡仁 升麻 黃芩 甘草

右剉煎食後二服ス 內托升麻湯 婦人ノ乳ノ堅クサミヲ治ス 升麻 連翹 青皮

甘草 瓜蒌仁 右煎食後二服ス

瓜蒌散 乳癰疔瘡ヲ治ス 瓜蒌仁 乳香 右細末シ溫酒ニ服ス熱

甚シキ者ハ右膏ノ抹少計加テシ 婦人ノ乳ハ堅ク痛ヲ患ヘ痒カラズ子

乳ヲ治ス 橘皮ニ湯ニ浸シ白雲末ヲ麝香少ヘテ酒ニテ服セヨ甚妙也

乳癰瘻ハウツバリ上ノホリヲ辛醋ニテトキ合是ヲ付ヨ妙ナリ又ヘコノハ

名ニモヨシ

又生地黃ノ汁ヲキキ付ヨ乾カハ癰ニ付替ヨ必驗有

升麻飲心ニ風熱アリテコサノ多キヲ治ス 升麻 大黃 黃芩

一掃散 疔瘡ヲ治ス 防風 荆芥 苦參 地骨皮 薄荷 甘草

右末シ蜜水ニテ調下或ハ茶清ニテ用ヨ

赤豆湯。少年氣血トモニ熱シ瘡疥ヲ生シ變腫痛ナリ煩渴シ小便澀ルヲ治ス。赤豆炒。當歸。商陸。連翹。赤芍。防己。

諸ノ瘡疥赤腫ヲ治スルニ赤小豆末レ水ニ下キ合カサミワリ及ビ赤キ所ニツヨマツキハ強ク子ガリテ後ヲチカケル故ニ苧根ヲ末シ赤小豆ニ加テ付ベシ子ハラスン落シ易シ又赤小豆ヲ煮汁ヲ吞モヨシ。

疥ノ付藥。羊蹄根二兩。草烏一兩。硫黃錢一。白礬錢一。生薑錢一。右末シ酒ニ夜ニタレシテ合ヨキスヲ入カテ洗テツヨム。ヒラ多クヌル湯ニテアス。

乾癬久ク愈スフヲカキハサセバ黃汁イデクモリ雨ノ元毎ニ痒ヲ治ス。巴豆堅ヲ右炭火ニテヤイテ油盡テミツヲ少ガリ加テテ合ヨク付ベシ諸癬ヲ治スルニ生半夏三兩ツキ多キフルキヒホウ入テ合癬上ニツツヨ日ニ三度。

瘡風ヲ治スルニ先ヨキ布ニテナツツタデヤフリナスデヘタミテネリカテ附子。硫黃各等。研合薑汁ヲ入テツツヨ又蛇蛻ノ煎汁ニテツツアス必ズ愈也。三十年モ愈ザル惡瘡ヲ治ス。大黃。黃連。黃芩各一。右末シ瘡ヲ洗ヒミツイツツヨ日ニ三度。黃蘗ヲ加テ良。

手足ノ惡瘡新久ヲトズ治スルニ。黃柏ノ皮ヲサリ蜜ヲスリ炙カハカシ如此三度ノ煎末ノ水ニテヨ子テ先山椒ヒトモシノ煎湯ニ瘡ヲアラヒ乾シ輕粉少シ瘡ノ底ニオシ入其後黃柏膏アツツオシツツテ紅絹ニテカタクムベシ。カハカシハタラカスベカラズ瘡クツタ落テ必ズ愈也。

又人ノ骨ヲヨクマキテ末シヒ子リカクルモ吉シ。折傷之治方。雞鳴散。高キヨリヲテ或ハ木石ニオサレ瘀血痛ヲ治ス。大黃一兩。酒煮杏仁三錢。右煎酒ヲ少シ。曉雞鳴ノ時服ス。明テ瘀血下ス。

活血湯。高キヨリヲテ。瘀血脇下ニ流シ甚痛ヲ治ス。大黃。酒浸。紫胡。當歸。各二錢。桃仁。五十。紅花錢一。天花粉。川山甲。炮。甘草。右煎酒ヲ加食前二用。

沒藥散。打撲傷損シ或ハ落馬シ木石ニオサレ痛ムヲ治ス。乳香。沒藥。川芎。白芷。為藥。甘草。牡丹皮。生地黃。右等分。細末シ童子ノ小便ニ酒ヲ加調下ス骨ヲクシウチタガハシ腫レ痛ムハ生葱。

ツ介爛ラカシナニテリ熱ヤツキ時ハタ上ニオシテ續ニツニカラ
ケララセ冷水ヲムカラス杖瘡ヲ治ス赤小豆ヲコニカニクタイ
テ痛ム所ニ付ヨ

濕水之治方 凡水ニホレ死タルハ宿毛猶スラズニ皂角ヲ粉ニシ綿ニ

テツミ肝門ニ入レ即水ヲ即治スベ又尋醋半盞ヲ鼻ノ中ニ入ヨ

凍死之治方 手足スミ口ツイタテ只少イキカヨワ釜ニテ灰ヲイリ温メ

袋ニテ臍ヲ温メ醒メ取替目眼ヲヒキ息イデ其後味ノ清ヲ少

シセヨ若臍ヲマメス火ニテアブバ必死スルナリ

魔死之治方 物ヲソレ死セ燈ヲ不可照前ニカヅテ急ニ可喚雄

黄糸一錢ヲ桃枝煎湯ニテ用

骨鯁之治方 魚鳥骨咽ニ立タルヲ治ス 縮砂 甘草 右等分朱綿

ニ包三合テ汁ヲ吞ベ必痰ニ隨テイツ

一方象牙ヲ細末シ水ニテヨスリヲロシムベシ

一方鵬砂ヲ末シ新汲水ニ調下ス

竹木刺之治方

ヨロツ物ノ立タルニ牛膝ノ根ヲカミ爛ラカシ付ヨ

一方黑豆ヲ炙リカシ水ニチヤレツケ妙ナリ

箭ノ肉ニ留リ或ハトギヌサシ治スルニ 巴豆 去皮 羌活 大者 蜀

ク妙テ研ミ斑白ニ付三痛必ス痒ニ甚痒キ時疵ノ口ヲカキウセ必ス又

允也黃連湯ニテ洗ヒ牛キモニ石灰ヲトキ合付ヨ

自縊之治方

クビガリノ心下温ナラ朝ヨリ夕ニ及トモ治スベ静ニイダキカエテ繩ヲトケ

切ニ繩ヲキリサレ和ニ喉ノ繩目ヲラレテ兩耳ニ管ヲ入テ兩人ノ吹

レ入ハ兩足ニテ肩ヲ踏テ其手ニテ髪ヲヒキ少モユルムベカラズ人ハ

手ニテ其臍ヲ下ヨリ上ヘサスリ擧ヨ二人ハ其手足ヲ何ニモ和ニベタ

リカメタリメサスル若イキタラズ温粥ニテ咽ヲ可潤

一方六郎鼻下ノ人中ノ穴ニ針灸スレバ必ズイク

蛇傷之治方

毒蛇ノ入ヲサシタルヲ急ニ地ニ坑ヲホツテ痛所ヲウツミガタ其上ヲキツ

ズレ毒氣即土ニ入テ漏ニヤム

毒蛇ノ人ノ穴ニ入タルヲ急ニ尾ヲ刀ヲサキ。胡椒ヲ分サミイトヲカフテヲケル自ラ出ツヌベカラス。

毒ヲニヤタリタル人。水ヲ渡ルガ方ズラモハ痛ミ甚シ。

毒蛇ヲサルノ法雄黄ノカタミリタルヲ五兩カクテ身ヲチニモツベシ山路ニ入トモアテ蛇近ツカス。

馬嚼之治方

馬ノ人ヲカミルニ雞冠ノ血ヲ付ヨ。陽馬ニ。雌雞ノ血ヲ用ベシ陰馬ニ雄雞ノ血ヲ用ベシ。

犬咬之治方

人ヲ犬ニ咬レタルニ明礬ヲ末ラテフツセヨイタズズメイユ。

一方生杏仁ヲトカリヲステ細末ノ水ニトキ合付ヨ。

湯火傷之治方

湯火ニ燒テ悶絶スルニ急ニ小便ヲ吞セヨ。

一方云石膏ヲ末ツテ妙ナリ。

一方云小麥ヲイリ黒ク末ニ麻油ニトキ合ツテヨ。

漆瘡之治方

ウルシニタタルニ韭ノ葉ヲ分合ツテヨ。一方六蟹ノ爪。黄丸物ヲ取テ付ヨ。

一方云山椒ノ煎汁ヲラフハ妙ナリ。

暴症之治方

故ナ音聲イニカルヲ失音ト云。

煎頭ニ服ス。

一方杏仁煎別研。樹心二分。

丸ニ綿ニ包ミ含ミ其汁ヲ靜ニ吞ベシ日ニ五度夜ニ三度取カヘ妙也。

鬱證之論法

夫氣血通和スル萬病生ゼズ。毛沸鬱スル諸病生ズ。故ニ人身ノ諸病多ク鬱ヲ生ズ。

白木川芎ハスベテ諸鬱ヲ治ス。證ニ隨テ加味セヨ。氣鬱スルニ。香附子。蒼朮。浸撫芎。血鬱スルニ。桃仁。紅花。青黛。川芎。香附子。濕鬱スルニ。白芷。蒼朮。川芎。熱鬱スルニ。山梔子。青黛。香附子。蒼朮。撫芎。食鬱スルニ。香附子。神麴。山查。蒼朮。痰鬱スルニ。海石。香附子。南星。威靈。

子。蒼朮。撫芎。食鬱スルニ香附子。神麴。山查。蒼朮。痰鬱スルニ海石。香附子。南星。威靈。

越鞠丸諸證之解ス

蒼朮

香附子

神麴

枳實

右末ニ丸ニ用ヨ。又ハ苜蓿木丸ト名ツ

中惡之論治

中惡トハ是人ノ精神衰弱ヲ。鬼邪ノ氣卒ニアル也其形ヲ卒然ト胃

腹サレ痛ミ悶亂ト死セトス

凡中惡腹大ニ痛ム脈緊大ニ浮タル死ス細ニ微タル生ス

中惡ニ大ニ吐血ノ脈細數ナルハ死シ浮緩ニ疾者ハ生ス

諸ノ邪鬼タリ。或ハ小兒ノ驚風キムナカギン。啼シタルヲ治ス

安息香ヲ取ツホト焼テ煙ヲ令セタル其邪自ヲサレ

全九集之五絡

